

# 第11回 集団塾から個別塾へ移り、結果を出す！ 個別ならではの勉強方法！

今回は、I-T-T-O個別指導学院上本郷駅前校に通う中3生のA君に話を伺った。入塾のきっかけは小6の夏。当時通っていた集団形式の塾の授業になじめなかったからだという。

**Q** I-T-T-Oに入ってからどのような成果が出ましたか？

**A** 小学6年生から英語を始め、中学校での通知表の成績は1回を除いて「5」を取っています。

**Q** ズバリ、この塾のいいところは？

**A** できないところをできるまで教えてくれるところです。つまずいたところは前に戻って復習をする、問題を解く、また復習をするを繰り返しました。英検の対策も、苦手分野の問題をたくさん解くことで克服できました。

**Q** 印象に残っている出来事はありますか？

**A** 勉強の仕方を細かいところまで教えてくれたことです。些細なことですが、例えば、単語はこうして覚えたらいいか、ワーク

はこうやって覚えたほうがいいのか、自己流でやっていて効率が悪かったことが直せました。

**Q** お気に入りの先生は？

**A** 椋田先生です。今までなんとなく解いていたような問題や、しつかり理解できていない問題をみつけてくれて、わかるまで説明してくれるからです。

**Q** 将来の夢は？

**A** パイロットになることです。夢を実現するために高いレベルの英語力が必要なわけではありません。せんが、海外の様々な人とコミュニケーションをとるために英語が話せたらいいなと思い頑張っています。

最後に、「I-T-T-Oは僕にとってわからないところをわかるまで教えてくれる大事な場所であると同時に目標を叶えるための場所でもあります。僕が力を入れている英語も小学校の時から先のことと考え英検を勧められて、中2の秋に3級、中3の春には準2級に合格することができました

た。これから受験がありますがI-T-T-Oは教室内の雰囲気も明るいので、楽しんで頑張りたいと思います。」と話してくれたA君。受験に向けて、更なる飛躍を期待したい。

■担当講師より一言

私がA君を担当し始めたのは今年からですが、この頃から彼は高校生が使う教材の2周目を終えそうな状態でした。彼は理解力が高く、文法や単語など真面目にコツコツと取り組んでいたことで、早い段階で教材を終えることができ、余裕をもって苦手を潰す段階に入れたのが準2級合格の大きな力ぎだったと思います。これから受験が待っています。彼の勉強に取り組む姿勢は必ず役に立つてくると思います。私も大学で英語を勉強していて、外国人と話するときに使えることや、ちよつとした豆知識などを伝えることで彼の興味や可能性を広げるお手伝いをしたいと考えています。